HITACHI

日立カラーページプリンタ

BEAMSTAR-4210/3500N

ファームウェアバージョンアップ手順書

PC-PK4210/3500N

❑ はじめに

本手順書は、BEAMSTAR-4210/3500N のファームウェアのバージョンアップ手順について記載しています。ファームウェアのバージョンアップを行う場合は以下の３つのステップで行います。

前提

ファームウェアのバージョンアップは、パラレルポートのついた Windows95/98/Me/NT4.0/2000 のパソコンから行うことを前提としています。

このファームウェア（バージョン１．６７）をダウンロードした後は、対応した PostScript ドライバ（バージョン１．２１以降の PPD ファイル）をご使用下さい。
尚、この対応した PostScript ドライバ（バージョン１．２１以降の PPD ファイル）は、「プリンタドライバ CD-ROM ソフトウェアセット C」で提供されています。または、日立の BEAMSTAR ホームページからダウンロードしてご使用下さい。

準備

ご使用のパソコンのパラレルポートにプリンタをプリンタケーブルで接続してください。
BEAMSTAR-4210/3500N のファームウェアはプリンタケーブル経由でバージョンアップを行います。
従って LAN 接続プリンタとしてご使用されている場合でも、プリンタケーブルをご用意の上で、パソコンのプリンタポートとプリンタのパラレルポートをプリンタケーブルで接続してください。

ステップ１．　現在のバージョン及び設定情報の確認と記録

「ファームウェアのバージョンおよび設定情報の確認」(ページ９)に従い、コンフィグページを印刷し、現在のバージョンおよび各設定項目を確認してください。
ネットワークの設定項目に関しても、ハードウェア取扱説明書の「第１０章　ネットワークの設定」に従い、「第１０章　３．設定項目一覧」に示された各設定項目の設定値を、Web ブラウザから確認し記録しておいてください。

ステップ２．　ファームウェアのダウンロード

プリンタファームウェアバージョンアップユーティリティを起動して、ファームウェアをプリンタへダウンロードします。
ファームウェアのダウンロードが終了し、プリンタパネルに
「SYSTEM RESTART
　POWER CYCE REQ」
が表示されるまで、プリンタの電源をオフにしないでください。
途中でオフにすると、プリンタが立ち上がらなくなりますので、十分ご注意願います。
ダウンロードの詳細な手順は、次ページ以降をご参照ください。

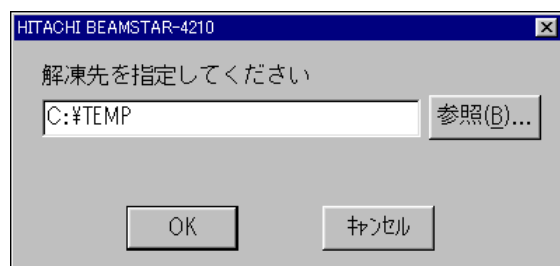
ステップ３．　バージョンアップ後のバージョン及び設定情報の確認

「ファームウェアのバージョンおよび設定情報の確認」(ページ９)に従い、コンフィグページを印刷し、ステップ１で印刷しておいたコンフィグページと比較し、バージョンアップが正しく行われたことを確認してください。また、パネルメニュー各設定項目の設定値も同じであることを確認してください。
設定値が異なる場合は、ハードウェア取扱説明書の「第９章　４．パネルメニューの設定」に従い、パネルメニューを設定してください。

ネットワークの設定項目に関しても、ステップ１で記録した設定値と比較し同じ値であることを確認してください。
設定値が異なる場合は、ハードウェア取扱説明書の「第１０章　ネットワークの設定」に従い、ネットワークメニューを設定してください。

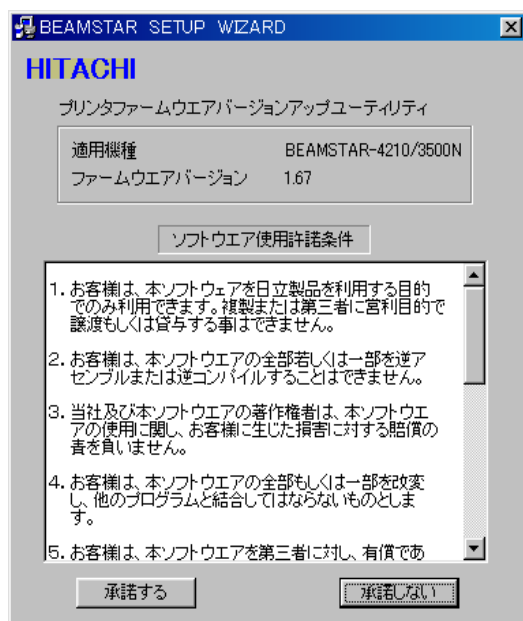
❏ ファームウェアの準備

プリンタファームウェアが入った CD-ROM を CD ドライブに挿入しファームウェアファイル「Hj3p0167.exe」をパソコンのハードディスク上にコピーするか、日立の BEAMSTAR ホームページ（http://www.hitachi.co.jp/beamstar/）からファームウェアをダウンロードした後、以下の手順でバージョンアップしてください。

①ディスクの空き容量が 18MB 以上あることを確認してから「Hj3p0167.exe」をダブルクリックしてファイルを解凍します。（ファイルは自己解凍形式の圧縮ファイルです。ダブルクリックすることで、解凍作業を開始します。

②左のダイアログで解凍先のディレクトリを選択し、［ＯＫ］ボタンをクリックします。ここでは例として、C:¥TEMP を選択したものとします。

③「Setup.exe」と「HI016700.img」が解凍されます。解凍が完了すると、自動的にファームウェアのバージョンアップユーティリティが起動されます。

以降、次ページの手順に従い作業をお願いします。

❑ ファームウェアのバージョンアップ方法

①記載の「ソフトウェア使用許諾条件」をお読みになり、本条件をご承諾くださる場合のみ［承諾する］ボタンをクリックします。

尚、ご承諾頂けない場合には［承諾しない］ボタンをクリックして本ユーティリティを終了するとともに、ファームウェアの準備で解凍した関連するファイルを削除してください。

②本ユーティリティではファームウェアファイルをプリンタに転送します。以降、画面の指示に従い操作を行ってください。

③本パソコンとプリンタがパラレルケーブルで接続されていることを確認します。

④プリンタパネルの［MEDIA/▸］キーを押下しながらプリンタの電源を投入します。キーは押し続けてください。

Loading…

⑤ プリンタパネルの LCD に「ﾚﾃﾞｨ」が表示されたら［MEDIA/▸］キーをすぐにはなします。プリンタパネルに以下の文字列が表示されます。

ﾚﾃﾞｨ

↓　［MEDIA/▸］キーをはなす

FLASH MENU
SOURCE

- ［MEDIA/▸］キーのはなすタイミングによっては、SOURCE 表示を通り越して、DEST.が表示されることがあります。この場合は、⑦の DEST. 表示以降の操作を行ってください。

⑥「BEAMSTAR SETUP WIZARD」の［次へ］ボタンを押します。

⑦プリンタパネルの［MEDIA/▸］キーを押して以下の表示にします。（［MEDIA/▸］で SOURCE と DEST.の切替を行います。）

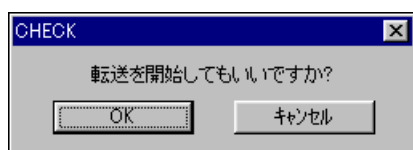
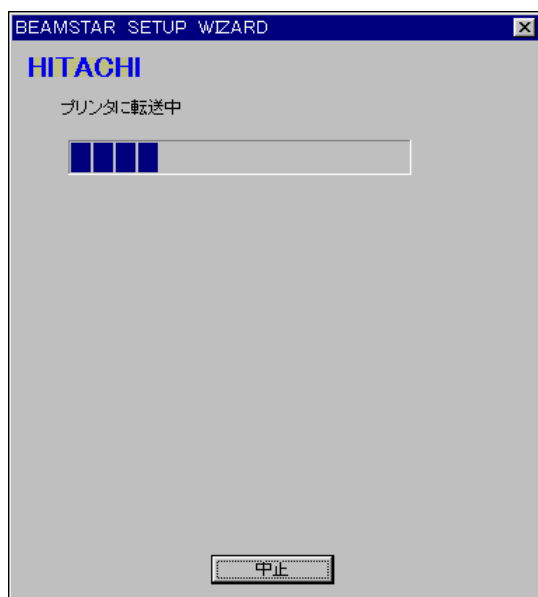
FLASH MENU
DEST

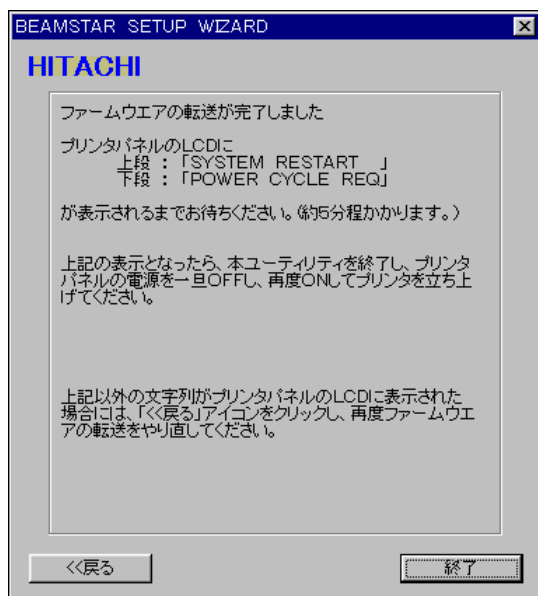
⑧ プリンタパネルの［MENU/ENTER/▼］キーを押して以下の表示にします。

DEST.
= BANK 0*

⑨プリンタパネルの［MENU/ENTER/▼］キーを押して以下の表示となればプリンタの準備は完了です。

WAITING FOR DATA
PARALLEL PORT

⑩「BEAMSTAR SETUP WIZARD」の［次へ］ボタンをクリックします。

⑪プリンタへファームウェアの転送を行います。［OK］ボタンをクリックします。

⑫プリンタにデータを転送中はプリンタパネルには以下のように表示されています。

BYTES = XXXXXXXX
PARALLEL PORT

⑬データの転送が完了しましたら、プリンタパネルのLCDが以下のSYSTEM RESTART表示になるまでしばらくお待ちください。

LCD表示	
ERASING FLASH Bank 0	旧バージョンのファームウェアを消去しています。
↓	
WRITING FLASH Bank 0	新バージョンのファームウェアを書き込んでいます。
⋮ ↓	
SYSTEM RESTART POWER CYCLE REQ	この表示になったら、プリンタの電源をOFF/ONしてください。

お願い

- 上記SYSTEM RESTART表示になる前にプリンタ電源をOFFにすると、プリンタが立ち上がらなくなってしまいます。必ず、上記表示までお待ちください。
  ⑫、⑬で約５分程かかります。

⑭プリンタパネルのLCDがSYSTEM RESTART表示になったら、本ユーティリティの［終了］ボタンをクリックし、プリンタ電源をOFF/ONしてプリンタを立ち上げなおしてください。

⑮データの転送が途中で中止されると、プリンタパネルのLCDが以下の表示なります。

DOWNLOAD TIMEOUT
POWER CYCLE REQ

この場合は一度プリンタの電源をOFFした後、4ページに戻り「Setup.exe」をダブルクリックして再実行して下さい。

❑ ファームウェアのバージョンおよび設定情報の確認

ダウンロードしたファームウェアのバージョンを確認します。以下の手順に従い、コンフィグページを印刷し確認してください。

①「ONLINE」キーを押して、オフライン状態にします。

②［MENU/ENTER/▼］キーで以下のパネル表示にします。

パネルメニュー プリンティングメニュー

③「◀」、「▶」キーで以下のパネル表示にします。

パネルメニュー テストメニュー

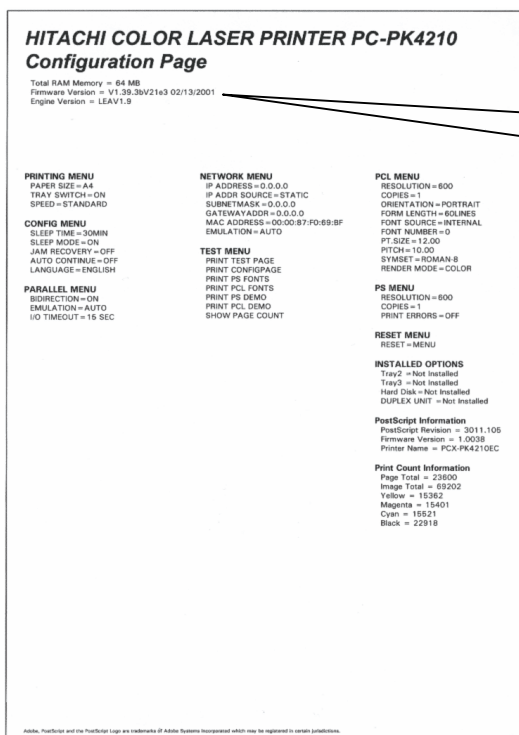
③［MENU/ENTER/▼］キーで以下のパネル表示にします。

テストメニュー テストページインサツ

④「▶」キーを押して以下のパネル表示にします。

テストメニュー コンフィグページインサツ

⑤［MENU/ENTER/▼］キーを押すとコンフィグページが印刷されます。（PC-PK4210 の例で示します。）

HITACHI COLOR LASER PRINTER PC-PK4210
Configuration Page

Total RAM Memory = 64 MB
Firmware Version = V1.39.3bV21e3 02/13/2001
Engine Version = LEAV1.9

PRINTING MENU
PAPER SIZE = A4
TRAY SWITCH = ON
SPEED = STANDARD

CONFIG MENU
SLEEP TIME = 30MIN
SLEEP MODE = ON
JAM RECOVERY = OFF
AUTO CONTINUE = OFF
LANGUAGE = ENGLISH

PARALLEL MENU
BIDIRECTION = ON
EMULATION = AUTO
I/O TIMEOUT = 15 SEC

NETWORK MENU
IP ADDRESS = 0.0.0.0
IP ADDR SOURCE = STATIC
SUBNETMASK = 0.0.0.0
GATEWAYADDR = 0.0.0.0
MAC ADDRESS = 00:00:87:F0:69:BF
EMULATION = AUTO

TEST MENU
PRINT TEST PAGE
PRINT CONFIGPAGE
PRINT PS FONTS
PRINT PCL FONTS
PRINT PS DEMO
PRINT PCL DEMO
SHOW PAGE COUNT

PCL MENU
RESOLUTION = 600
COPIES = 1
ORIENTATION = PORTRAIT
FORM LENGTH = 60LINES
FONT SOURCE = INTERNAL
FONT NUMBER = 0
PT.SIZE = 12.00
PITCH = 10.00
SYMSET = ROMAN-8
RENDER MODE = COLOR

PS MENU
RESOLUTION = 600
COPIES = 1
PRINT ERRORS = OFF

RESET MENU
RESET = MENU

INSTALLED OPTIONS
Tray2 = Not Installed
Tray3 = Not Installed
Hard Disk = Not Installed
DUPLEX UNIT = Not Installed

PostScript Information
PostScript Revision = 3011.105
Firmware Version = 1.0038
Printer Name = PCX-PK4210EC

Print Count Information
Page Total = 23600
Image Total = 69202
Yellow = 15362
Magenta = 15401
Cyan = 15521
Black = 22918

（ここで示したバージョンは一例です。
お客様ご使用中のバージョンと必ずしも同じではありません。）

（PC－PK４２１０も３５００Ｎも、同じ Firmware Version V1.67bV21e3 03/07/2002 になります。

⑥ファームウェアをバージョンアップした際に、パネルメニューやネットワークの設定がデフォルト値に戻る場合があります。その場合は再度設定を行ってください。

⑦バージョンアップが確認できましたら、不要なファイルを削除します。「ファームウェアの準備」で解凍されたファイルは必要ありませんので以下のファイルを削除してください。

・Hj3p0167.exe　　・Setup.exe　　・HI016700.img

❑ エラーメッセージ

プリンタに転送するファームウェアが本ユーティリティと同一ディレクトリに存在しない場合や、ファームウェアをプリンタに転送しようとして、プリンタにアクセスできなかった場合に以下のエラーメッセージを表示します。

本エラーメッセージが表示された場合には、［OK］ボタンをクリックして本ユーティリティを一旦終了し、「ファームウェアの準備」から作業をやり直してください。

本エラーメッセージが表示された場合に［OK］ボタンをクリックするとファームウェア転送前のダイアログに戻ります。
プリンタの準備ができていない場合がありますので、「プリンタファームウェアバージョンアップ方法」の②から、再度バージョンアップ作業をやり直してください。